福岡先端システムLSI開発クラスター



福岡·北九州·飯塚地域

世界をリードする先端システムLSIの開発拠点を目指して

クラスター構想

これまでに培われたシステムLSI開発基盤技術を最大限に活用し、地域の自動車、バイオ、ロボット等の集積を背景に、組込みソフトウェアなどの基盤技術分野や車載半導体をはじめとしたアプリケーション分野など、重点戦略分野における先端システムLSIの研究開発を行う。また、日本のシステムLSI技術の将来を鑑み、組込みソフトウェア技術者養成に重点的に取り組むなど、人材育成体制を更に強化する。地域における集積を更に高め、世界をリードする先端システムLSIの開発拠点化を図ることで、日本半導体復活の牽引役となる世界レベルのクラスターを構築する。

事業の概要

(1) 本地域が目指すクラスター形成構想の目標

福岡、北九州、飯塚地域における大学等の頭脳資源や半導体関連企業の集積、及び北部九州の自動車産業の集積等高まってきた地域ポテンシャルを最大限に活用し、『シリコンシーベルト福岡構想(SSB構想)*』を発展・加速させ、世界最大の半導体生産・消費地に成長したシリコンシーベルト地域の核となりうる世界最先端のシステムLSI開発拠点の構築を目指す。

〔目標〕 5年後に、システムLSI開発関連企業300社の集積を実現する

この目標を実現するために、

年間100テーマの研究開発を実施し、地域全体で先端システムLSIに関する研究開発を活発化させる。

年間1,000人の開発人材を育成し、集積促進を図る。

海外機関(企業、大学、研究機関等)との共同研究を5年間で20件実施し、世界レベルでの連携を強化することで海外との直接投資を相互に促進する。

*シリコンシーベルト福岡構想(SSB構想):

世界の半導体生産の一大拠点であるアジア地域(韓国、九州、上海、台湾、香港、シンガポール等を結ぶ半導体生産のベルト地帯「シリコンシーベルト」)におけるシステムLSI開発の拠点化を目指す構想。



福岡地域: 福岡システムLSI総合開発センター



北九州地域: 北九州学術研究都市 産学連携センター(1~4号館)



飯塚地域: 九州工業大学マイクロ化総合技術センター

事業総括 大津留 榮佐久



日本TI(株)、ソニーセミコンダクタ九州(株)、九州大学特任教授等を経て現職。その間、主に半導体技術経営(MOT)や事業開発等に携わる。

『シリコンシーベルト福岡構想』を発展・加速させ、 世界レベルのクラスター形成を推進

これまでの知的クラスター創成事業の取組等により、福岡県内のシステムLSI関連企業の集積が、福岡地域、北九州学術研究都市地域を中心に、同事業開始時に比べ、5倍以上の110社に増大しました。福岡・北九州・飯塚地域をシステムLSI開発の国際拠点にするため、これまでの実績をベースに、知的クラスター創成事業(第期)に取り組んでいきたいと考えています。

第 期事業では、目標達成のために、 戦略的研究開発の推進、 人材育成機能の強化、 国際展開力の強化、この3項目を戦略の柱としています。

戦略的研究開発の推進では、自動車やロボット向けLSI開発等を中心に24テーマを実施しています。特に、 車載用LSIは福岡地域に自動車関連産業の集積が著しく高まると共に、車のエレクトロニクス化が進んでおり、 有望な分野として見込んでいます。人材育成機能の強化では、組込みソフトウェア技術者養成講座を開設し、北 九州市の「カーエレクトロニクスセンター」とも連携し、LSI関連人材の一大供給拠点へ発展させます。国際展 開力の強化については、中核機関に「国際・広域展開促進チーム」を設置し、国内外の研究機関や企業等との連 携を強化し、集積促進を積極的に図っていきます。

クラスター本部体制

本部長麻生	渡(福岡県知事)
事業総括大津留	榮佐久
研究統括安浦 寛	人(九州大学システムLSI研究センター長)
副事業総括力武 知	嗣、小田 禮司
副研究統括立居場	光生(九州大学大学院 システム情報科学研究院長)
国武 豊	喜(北九州市立大学 副学長)
田中和	博(九州工業大学 情報工学部長)
科学技術コーディネータ津留 眞.	人、大田 俊彦、御厨 美和、村井 達典
人材育成コーディネータ平川 和	Ż
広域化プログラム代表高田	仁(九州大学 知的財産本部 准教授)
国際科学技術コーディネータ川口 明:	宏

中核機関名

財団法人 福岡県産業·科学技術振興財団

参加研究機関(太字は核となる研究機関)

- 産…(株)キャッツ(株)、トヨタ自動車(株)、(株)レイドリクス、 バイテックシステムエンジニアリング(株)、(株)デンソー、 マツダ(株)、(株)日産自動車、ルネサステノロジ(株)、 (株)IBC、(株)東芝セミコンダクター社、
- (株)セントラルユニ、RoboPlusひびきの(株)、
- 宮崎沖電気(株)(株)ウォルツ、 仲谷マイクロデバイス(株)、NECマイクロシステム(株)、 (株)ジーダット・イノベーション、他
- 学…九州大学、九州工業大学、北九州市立大学、福岡大学、 早稲田大学、他
- 官…福岡県工業技術センター、
- (財)北九州産業学術推進機構、
- (財)福岡県産業·科学技術振興財団

(2)基本事業の概要

研究開発と人材育成を2本柱とし、関連企業の集積を高め、クラスター形成を加速する。

- i)先端システムLSIに関する研究開発
- システムLSIの基盤技術分野(組込みソフトウェア、情報通信)、アプリケーション技術分野(自動車、バイオ、ロボット)及びLSI 実装技術等分野(実装、設計、先端材料)、これら重点戦略分野における先端システムLSIの研究開発を行う。
- ii)世界をリードする技術力をもったシステムLSI開発人材の育成システムLSIのキーテクノロジーである組込みソフトウェア技術者養成に関し、重点的に取り組み、新たな人材育成体制を構築する。

(3)広域化プログラム(アジア等国際連携促進プログラム)の概要

これまでに構築してきたSSB地域の半導体産業協会等とのネットワークを積極的に活用し、これら地域の研究機関等との国際 共同研究開発を実施するなど、地域間連携を強化する。

具体的には、国際・広域展開促進チームを結成し、海外から数多くの研究者を招聘して地域内での国際共同研究の実施や相互の直接投資の促進、世界最先端の情報交換などを実施することによって、国際的なリーダーシップや優位性を確保した福岡先端システムLSI開発拠点形成を加速する。



成果融合による次世代リーディング産業への成長・集積

(自動車、ロボット、バイオ、半導体装置、ナノテク・材料等の関連企業)

18

シンガポール

インド